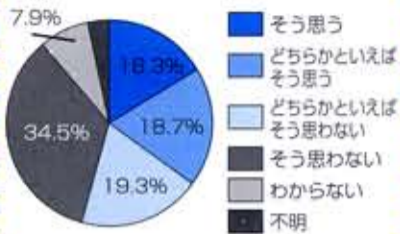
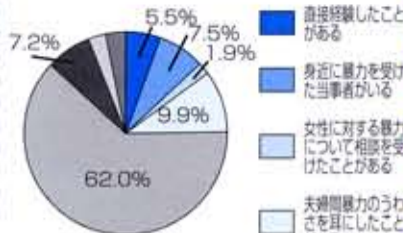


子どもを持つこと、持たないこと  
の選択肢が変化してきています。  
「結婚しても必ずしも子どもを持  
つ必要はない」という考え方は、女  
性の方が高く、特に若い世代で「持  
つ必要がない」と考えている人た  
ちが増えています。

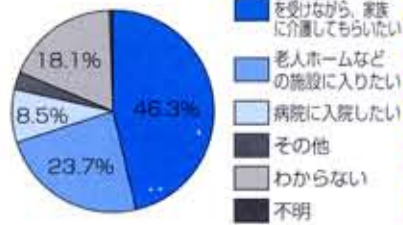
「結婚しても必ずしも子どもを持  
つ必要はない」という考え方につ  
いて、どう思いますか



夫、恋人、パートナーからの女性  
に対する暴力を経験したり、見聞  
きたことがありますか



「身近に暴力を受  
けた当事者がいる」  
「直接経験したこ  
とがある」は、男性より  
女性に多く、女性に対  
する暴力が身近など  
ところにあることを伺  
合わせます。



介護が必要になったとき、「在宅」  
か「施設」かをめぐって、男女で選  
択の違いが見られます。男性は「在  
宅で家族介護」を求め、女性の30  
歳代は、4割が「老人ホームなど施  
設で」を選んでいきます。

介護が必要になったとき、どうし  
たいと思いますか

この10年で、  
男女平等は進んだの？

# 男女共同参画社

今年の6月に行った男女共同参画社会の実現をめざ  
がまとまりました。今回の市民意識調査は、本年度末  
女性政策21世紀プランを見直し、男女平等の意識と  
世紀にふさわしい本市の行動指針となる「向日市男女  
称)の策定を進める基礎資料とする目的で行ったもの  
調査の内容は、男女平等、家庭生活や女性に対する  
ています。今回は、その中の数項目のアンケート結果と  
なお、このアンケート結果報告集は、市役所の情報公  
だけです。

~市民1000人(20歳以上の男女)~

## 緑やさしく 安心のまち

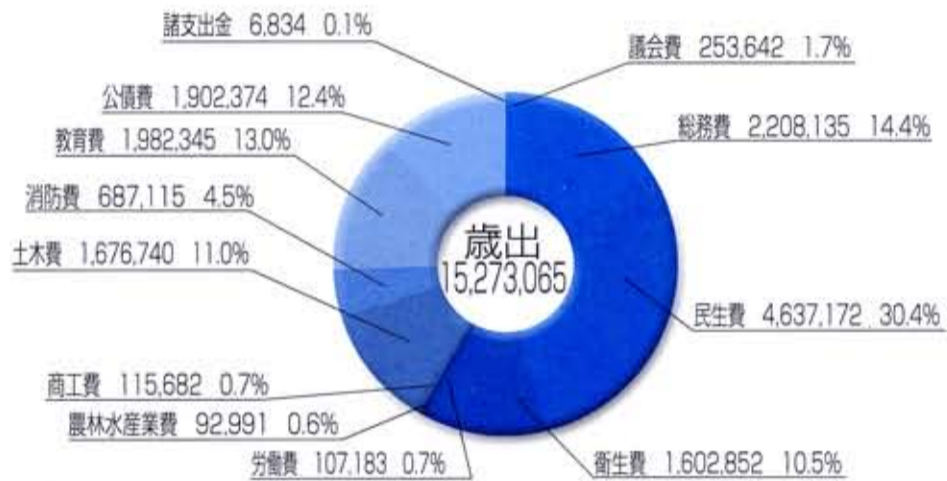
- 救助工作車の購入●防災協力農地の確保や防火水槽用地の取得●造水機購入補助や災害用備蓄物資の増強●防災パトロールや総合防災訓練を実施●京都府施工の呑龍トンネルに接続する寺戸川2号雨水幹線築造工事を完成●石田川流域の浸水防除を図るため、石田川1号幹線事業に着手●寺戸町辰巳地内、市道第2056号線など、市内6か所の拡幅改良●公園遊具等の設置や、物集女町北ノ口公園のトイレ建替工事●都市計画マスタープランの策定事務●市北部地域の土地利用や阪急東向日駅前広場の検討など、市北部等市街地活性化調査を実施●阪急東向日駅など市内3駅周辺の自転車整理業務や放置自転車の指導・撤去●ごみの減量と資源の再利用を推進するため、リサイクル「ひまわり市」の開催●生ごみ堆肥化容器購入助成●啓発冊子「エコライフ向日」の発行●牛乳パックリサイクル活動の支援●ペットボトルの分別収集を全市域で実施●乙訓環境衛生組合費で、75トン炉ごみ処理施設建設●21世紀に向け、恒久的な水資源を確保し、上水の安全で安定した供給を図るため、本年10月の府営水道の導入に向け、上植野町大門地区に配水管を布設



震度7の地震が起こったという想定で第5  
向陽小学校で行われた総合防災訓練

## こんな仕事に 使いました

平成11年度主要事業



歳出状況

単位:千円

## 人のぬくもりが感じられるまち

- 健康都市づくり21世紀アイデアの公募●健康ウォーク賞の授与や健康フェア●いきいき健康ウォーキング大会の開催●各種がん検診に、新たに、前立腺がん検診を追加●福祉医療費の支給●社会福祉協議会への運営助成や民間福祉施設整備費の拡充●在宅介護支援センターを3か所に増設●老人医療費の助成●老人保健福祉計画を見直し、介護保険事業計画を策定するとともに、同計画概要版や介護保険ハンドブックを作成●訪問調査の一部を在宅介護支援センターに委託し、認定審査事務を乙訓福祉施設事務組合で広域的に実施●新たに介護保険円滑導入基金を設置●平成11年度、12年度の継続事業として、第4向陽小学校の余裕教室を活用し、お年寄りと子供の世代間交流が図れる施設として、第2老人福祉センターの建設を進めた●3か所のデイサービスセンターで、基本事業をはじめ、入浴・給食サービス、リハビリ相談指導など



歩くことから健康に—たくさんの市民が参  
加したいいきいき健康ウォーキング大会

- を実施●デイサービスセンター機能を充実させるため、入浴施設の拡充●心身障害者共同作業所への通所援護や施設の運営整備補助を実施●知的障害者援護施設乙訓ひまわり園の用地取得並びに文化財発掘調査費用の助成●子育て支援センターを第5保育所内にも設置●市民体育館に保育コーナーを整備●少子化対策基金を設置

## 明るい笑い声と歓声が聞こえるまち

- 私立幼稚園児の教材費や就園への助成を行うなど保護者負担の軽減と幼児教育の振興●いじめや家庭問題に悩む児童・生徒及び保護者の相談に対するため、「スクールホットライン」を設置するとともに、適応指導教室「ひまわり広場」を開設●勝山中学校にスクールカウンセラーを、西ノ岡、寺戸両中学校に「心の教室相談員」をそれぞれ配置●



施設アニメーターから説明を受ける子供達

- 第4向陽小学校の大規模改造事業を実施し、コンピューターを設置●寺戸中学校プールを財団法人山城学校建設公社から取得●児童・生徒の心身を健康に育てるため、「心の教育シンポジウム」の開催●中学校の英語教育の充実を図るため、外国青年招致事業を実施●生涯学習啓発講演会の開催●施設アニメーター養成講座などボランティアの養成に取り組む●「市民ふれあいコンサート」の開催●ジュニア・リーダーの養成や小・中学生キャンプ教室の開催●「高齢者教室」など、各種講座や教室を開催●史跡長岡宮朝堂院西第四堂跡地等の買上げ●文学講座や展覧会、また歴史講座や特別展、プラネタリウム投影などを開催●市民の健康の増進と地域に根ざしたスポーツ振興を図るため、体育団体の育成をはじめ、各種スポーツ大会やスポーツ教室などを開催